

# 杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

◎自ら求め真剣に学ぶ生徒

◎自他の人格を尊重する生徒

◎健康・体力の増進に努める生徒

## 感謝の月を迎えて

校長 小山 裕之

「あっ、ドラえもんだあ。」集まった園児が、背伸びをしながら競うように手を伸ばすと、イラストが描かれた大きな袋がふわりと宙を舞い、明るい歓声が教室に広がりました。

1月半ばから2月にかけて、2年生は家庭科の授業で、保育実習を行いました。園児の子たちと、どうしたら一緒に楽しく過ごせるか、生徒は友達と意見を出し合い、ゲームやクイズ、体操やダンス等の遊びを考え、準備を進めました。箱の中身を当てるクイズでは、手を入れて物を触る場所の背景に、かわいいキャラクターの絵を描いたり、遊び方の説明はお手本を見せながら教えたりする等、園児を飽きさせないためのアイデアを、それぞれのグループで工夫しました。別れ際、「また来てね！」と笑顔で手を振る子たちの姿が、生徒にとって何よりの御褒美になりました。



実習中は、幼稚園の先生方にさり気なくフォローして頂いたり、生徒が園児の時だった懐かしい写真をプレゼントして頂いたりしました。快く実習を受け入れて下さった、園長先生はじめ園の皆様へ、心から感謝申し上げます。

「1年間本当にありがとうございました。合唱祭も体育祭も本当に楽しくて、3年間の最後がこのクラスでよかったなと思える毎日でした。」「1年間ありがとうございました！受験頑張りましょう。」「卒業まで残り〇日。公立入試も近付いてきて大変なことも多いけど、残り少ない〇組での日々を大切に楽しく過ごそう！」

3年生の教室には、限られた中学校生活を惜しむかのように、卒業までの日にちと仲間へのメッセージが掲げられ、間もなく杉中での学校生活を終えようとしています。そして、「華ひらけ～桜とともに舞いあがれ～」は、3月5日（火）に予定している「三年生を送る会」のスローガンです。「実行委員の皆で話し合い、3年生のこの先の未来が、上り坂で華やかになるようにと、願いを込めて決めました。」と委員長さんが語ってくれました。1・2年生は、部活動や生徒会活動等の様々な場面で、優しく教え導いてくれた3年生に、感謝の気持ちを伝えようと準備や練習を進めています。学年を越えた生徒同士の心の交流に、期待したいと思います。



2月の半ばには、町関係課の方をはじめ、地域の業者やPTAの方々に御尽力頂き、大規模な樹木の伐採をして頂きました。生い茂った樹木で薄暗く感じた西側の駐輪場付近が、明るく風通し良くなりました。さらに、校門を入った右手の木々の枝がスッキリと切り落とされ、立志の塔がその雄姿を堂々と見せています。また、切り落とした枝は、専用の重機を用いてチップにして頂きました。明るい日差しを浴びた立志の塔を背に、卒業生が記念の写真も撮れるかと思えます。関係者の皆様へ、厚く御礼申し上げます。



お陰様で令和5年度の教育活動も、最終月となりました。保護者・地域の皆様には、温かい御支援と御協力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。次年度につきましても、引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。